

第4回 強震データの活用に関するシンポジウム(2005)

最近の地震に建築物はどう応答したか

2005.3.11

社団法人 日本建築学会
構造委員会 振動運営委員会
強震観測小委員会

第4回 強震データの活用に関するシンポジウム(2005)

最近の地震に建築物はどう応答したか

目次

1. 主旨説明	1
片岡 俊一 (弘前大学)	
2. 建築物における強震観測	3
鹿嶋 俊英, 大川 出, 小山 信 (建築研究所)	
3. 北海道での観測例	9
境 茂樹 (ハザマ), 片岡 俊一 (弘前大学)	
4. 2004年東海道沖地震における名古屋での観測例 濃尾平野の地震動特性と中低層建物の応答	17
福和 伸夫 (名古屋大学)	
5. 2004年紀伊半島南東沖の地震(M7.4)時の大阪平野での長周期地震動	25
釜江 克宏 (京都大学原子炉実験所)	
6. 紀伊半島沖の地震における阪神地区に建つ高層建築の地震時応答	33
中村 充 (大林組)	
7. 平成16年新潟県中越地震の地震動と原子力発電所の建屋応答	39
植竹 富一 (東京電力)	
8. 新潟市にある中層建物の地震応答	45
土肥 博 (NTTファシリティーズ)	
9. 強震データ利用に関する問題点とその解決策	51
山村 一繁 (東京都立大学)	